

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 ハイブリッド・サービス株式会社
 コード番号 2743 URL <http://www.hbd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 昌弘
 (氏名) 池上 純哉

TEL 03-6731-3410

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	14,779	△3.5	△88	—	△107	—	△148	—
24年12月期第3四半期	15,322	1.0	289	81.9	226	71.3	111	30.7

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 △138百万円 (—%) 24年12月期第3四半期 122百万円 (20.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	△3,037.05	—
24年12月期第3四半期	2,291.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	6,016	1,485	24.7	30,400.06
24年12月期	7,323	1,673	22.8	34,236.21

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 1,485百万円 24年12月期 1,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	500.00	—	500.00	1,000.00
25年12月期	—	500.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,095	△4.0	△98	—	△128	—	△160	—	△3,273.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	57,319 株	24年12月期	57,319 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	8,444 株	24年12月期	8,444 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	48,875 株	24年12月期3Q	48,875 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の景気等に一部懸念が見受けられたものの、安倍政権の経済政策への期待や日銀の金融緩和政策などを背景に株高・円安が進行するなか、主に輸出関連企業を中心に企業収益は改善し、堅調な個人消費により景気は緩やかながら回復基調で推移しました。

一方で、当社グループを取り巻く経営環境は、景気は回復局面にあるものの、輸入商品の仕入価格が急激な円安の影響を受け、仕入コストの上昇により、厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、新商品の開発や既存顧客の活性化に取り組むとともに、輸入商品の仕入価格上昇分の販売価格への転嫁を推し進め利益確保に努めたことにより、主力事業であるマーケティングサプライ事業については、円安の影響を受けながらも営業利益を確保いたしました。しかしながら、前期は好調に推移していたファニチャー事業におきましては、円安による仕入価格の高騰に加え、物流、倉庫費用が増加したこと等が事業損益に大きく影響し、営業損失を計上することとなり、当社グループ全体の業績にも影響を与える結果となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,779百万円（前年同期比3.5%減）、営業損失は88百万円（前年同期は営業利益289百万円）、経常損失は107百万円（前年同期は経常利益226百万円）、四半期純損失は148百万円（前年同期は四半期純利益111百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(マーケティングサプライ事業)

マーケティングサプライ事業は、主に既存顧客への販売促進強化に努めたものの、売上は前年同期を下回りました。また、円安による仕入価格上昇に伴い販売価格の見直しを図ったものの、十分な価格転嫁が進まなかったことや他社との価格競争等により利益面においては厳しい状況となりました。商品区分別の売上高では、トナーカートリッジ7,389百万円、インクジェットカートリッジ2,546百万円、MR O447百万円、その他売上555百万円となりました。

以上の結果、当事業における売上高は10,938百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は195百万円（前年同期比45.4%減）となりました。

(環境関連事業)

環境関連事業は、太陽光発電システムの販売が順調に推移し、売上が増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は1,840百万円（前年同期比12.0%増）、営業損失は6百万円（前年同期は営業損失37百万円）となりました。

(ファシリティ関連事業)

ファシリティ関連事業は、大口移転案件を獲得したものの、売上は大幅に増加した前年同期に比べ減少いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は431百万円（前年同期比27.7%減）、営業利益は23百万円（前年同期比65.4%減）となりました。

(ファニチャー事業)

ファニチャー事業は、輸入家具の売上が、急激な円安の影響による仕入価格の大幅な上昇で、販売価格や取引先の見直しを図ったこと等により減少し、加えて事業拡大に向けて商品在庫を増やしたことにより、在庫保管費用等を始めとした物流コストが増加したことで、前期より一転し大幅な営業損失を計上することとなりました。

以上の結果、当事業における売上高は563百万円（前年同期比28.6%減）、営業損失は63百万円（前年同期は営業利益108百万円）となりました。

(その他の事業)

その他の事業は、ラベリング用品の販売等が増加したものの、仕入コストや販管費が増加したこと等により営業損失となりました。

以上の結果、当事業における売上高は1,032百万円（前年同期比8.4%増）、営業損失は11百万円（前年同期は営業利益18百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産に関する分析

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、手元資金や売上債権が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,306百万円減少し、6,016百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、仕入債務が減少したことや借入金の返済等により、前連結会計年度末に比べ1,119百万円減少し、4,530百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ187百万円減少し、1,485百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年11月13日に公表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて連結業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、平成25年11月13日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,329,977	1,284,022
受取手形及び売掛金	3,260,698	2,646,824
商品	1,125,649	1,154,783
その他	236,340	290,879
貸倒引当金	△7,520	△10,600
流動資産合計	6,945,147	5,365,909
固定資産		
有形固定資産	29,439	340,204
無形固定資産	8,109	6,074
投資その他の資産		
投資有価証券	54,268	46,739
その他	352,834	330,647
貸倒引当金	△66,663	△73,122
投資その他の資産合計	340,439	304,265
固定資産合計	377,988	650,544
資産合計	7,323,135	6,016,453
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,529,436	1,708,235
短期借入金	2,110,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	436,800	413,200
未払法人税等	5,539	10,804
賞与引当金	2,881	13,129
その他	138,410	199,528
流動負債合計	5,223,066	4,344,898
固定負債		
長期借入金	368,200	132,100
退職給付引当金	41,898	37,456
その他	16,675	16,195
固定負債合計	426,774	185,752
負債合計	5,649,840	4,530,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,733	628,733
資本剰余金	366,833	366,833
利益剰余金	1,147,138	949,827
自己株式	△475,010	△475,010
株主資本合計	1,667,694	1,470,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△856	△1,812
繰延ヘッジ損益	2,018	△8,183
為替換算調整勘定	4,438	25,414
その他の包括利益累計額合計	5,600	15,418
純資産合計	1,673,295	1,485,802
負債純資産合計	7,323,135	6,016,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	15,322,090	14,779,917
売上原価	13,878,132	13,653,301
売上総利益	1,443,957	1,126,615
販売費及び一般管理費	1,154,122	1,214,810
営業利益又は営業損失(△)	289,835	△88,194
営業外収益		
受取利息	2,628	2,806
受取配当金	1,966	140
仕入割引	2,684	2,915
その他	2,799	7,135
営業外収益合計	10,078	12,997
営業外費用		
支払利息	25,097	24,318
為替差損	8,081	6,848
貸倒引当金繰入額	39,320	—
その他	1,310	1,222
営業外費用合計	73,810	32,389
経常利益又は経常損失(△)	226,103	△107,586
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,486
特別利益合計	—	4,486
特別損失		
固定資産除却損	432	13
過年度決算訂正関連費用	49,717	—
特別損失合計	50,149	13
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	175,954	△103,113
法人税、住民税及び事業税	4,546	9,201
法人税等調整額	59,424	36,120
法人税等合計	63,971	45,322
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	111,983	△148,435
四半期純利益又は四半期純損失(△)	111,983	△148,435

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	111,983	△148,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	885	△956
繰延ヘッジ損益	10,096	△10,201
為替換算調整勘定	△640	20,976
その他の包括利益合計	10,341	9,818
四半期包括利益	122,324	△138,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,324	△138,617

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マーケティング サプライ 事業	環境関連 事業	ファミリ ティ関連 事業	ファニチ ャー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	11,353,242	1,642,995	594,198	788,859	14,379,296	942,794	15,322,090	—	15,322,090
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	17,518	—	3,083	—	20,602	9,623	30,225	△30,225	—
計	11,370,761	1,642,995	597,281	788,859	14,399,898	952,418	15,352,316	△30,225	15,322,090
セグメント利益 又は損失(△)	358,871	△37,222	66,831	108,930	497,411	18,726	516,137	△226,301	289,835

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ラベリング用品の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△226,301千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△226,275千円が含まれております。その主なものは報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門等にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マーケティング サプライ 事業	環境関連 事業	ファミリ ティ関連 事業	ファニチ ャー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	10,923,864	1,840,503	430,762	563,355	13,758,485	1,021,432	14,779,917	—	14,779,917
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	14,565	—	1,216	—	15,781	11,355	27,136	△27,136	—
計	10,938,429	1,840,503	431,978	563,355	13,774,266	1,032,788	14,807,054	△27,136	14,779,917
セグメント利益 又は損失(△)	195,774	△6,434	23,138	△63,999	148,478	△11,314	137,164	△225,359	△88,194

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ラベリング用品の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△225,359千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△224,060千円が含まれております。その主なものは報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門等にかかる費用であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
2. 報告セグメントの変更等に関する事項
第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「ファシリティ関連事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。
 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。